

2017年度SSNニュース

総会 5月19日(金)	平成29年度は本会発足から16周年目になります。園部理事長の元、20周年へ向けての第一歩を踏み出しました。理事長からは執行部の世代交代を図り、会の継続発展を願うというメッセージがありました。85名の参加者、319名の有効委任状をもって、議事が可決されました。	 NPO法人札幌シニアネット 定期総会 挨拶 園部保 理事長
春・秋の交流会	春は総会の後、会場を「札幌第一ホテル」に移して開催しました。実行委員長は佐藤法博さん。新しい会員を歓迎し、数々の楽しいイベントが繰り広げられました。 秋は9月7日(木)、滝野すずらん丘陵公園にて、大人の炊事遠足とでもいう楽しいひと時を過ごしました。参加者118名の胃袋を満たす大掛かりな野外炊飯、会場までのバスの運行など、会員交流部と運営委員会が協力して大成功。春も、秋も、参加者同士の交流がおいに盛り上がった催しでした。	  札幌シニアネット 春の交流会
新入会員の充実	新会員が早く会に馴染んで活動を広げてほしいと、これまでも運営委員がナビボラと称してマン to マン対応してきました。さらに体制を強化して内容の充実を図り、定期的にガイダンスを開催しました。井口恵美子さんを中心とするスタッフの方々が、新たに入会した方が入会后6か月以内に必ずサロンにてガイダンス体験をするようにきめ細かい連絡をし、効果を上げています。	
新しいクラブ活動盛況	昨年度から続々と新しいクラブが誕生する傾向にあります。同好会を廃止し、すべてがクラブ運営規約にのっとって活動することになりました。笑いヨガ、英会話、ハーモニー、風の盆研究会などをはじめ、まだまだ産声の上がることを期待されます。新クラブの立ち上げの手続きについても整備確認されました。	  年も楽しく 顔の笑顔に

会員統計 活動統計 おみごと	事務局では毎月、様々な統計をとっています。16年目のSSNの会員がどのような活動をし、どのくらいサロンや、星園プラザを利用したか、昨年比から考察を加え、更なる改善を図っています。 その中でも、特筆すべきは会員統計です。平成29年度3月現在では平均年齢がおよそ74歳。10年前は、64歳でしたから、10歳の差がみられます。つまり、皆で歳を重ねたとも言えます。 ITの普及と日常化の表れとも解釈できるでしょう。みごとに時代を先取りしています。 サミュエル・ウルマンの「青春の詩」の一節によると「希望ある限り若く、失望とともに老いる」とあります。SSNの皆さん希望をもって平均年齢80歳を目指しましょう。	
入会の窓 口を広げ ています。	SSNはメールによって会員同士がつながっています。 パソコン以外のスマホやタブレットなどからも入会ができるようにした結果、入会のスタイルも変化してきました。それに従って、学習部の講座内容や、相談部の対応も範囲を広げています。 時代の流れに応じるSSNは素晴らしいです。	
16周年 文化祭、 華々しく 開催	実行委員長は園部理事長。参加人数502名、 標語 「夢つなぐ 友の輪大きく 文化祭」 今年度、大きく変化したのは展示会場のパネル設置を外部業者に委託したことです。これまで、重労働で危険も伴う作業を実行委員のメンバーが行って来ました。多額の出費には賛否ありましたが、シニアの祭典をできるだけ負担少なく、スムーズに運営していくための采配でした。兄弟ともいえる小樽シニアネットの皆さんの「ドンパン節」はさらに盛り上げていただきました	
サロンギ ャラリー ー、年間 カバー	この1年も絶え間なくたくさんの企画を展開してきました。 サロン管理部のお骨折りによって味わい深い展示が続いています。 サロンを訪れるたびに、私たちの目を楽しませてくれ、会の活動を反映しています。	

縁の下の 力持ち	S S Nの活動には目に見えない力持ちが大勢、黙々と働いています。 例えばサロンのパソコンや機器を快適状態に保っている技術部の皆さん。サロンを管理している皆さん。600名近い会員の会費を一点の曇りなく微細に運用する会計部の皆さん。 ホームページを日々更新し続けるスタッフ・・・・。 書けばきりがありません。 S S Nに貢献するボランティアの活躍に思いを馳せつつ、S S Nを楽しんでまいりましょう。	
旅行企画 部活動中 止	2018年4月4日からの沖縄旅行を最後に旅行企画部は活動中止となります。 これを惜しむ声が多く、これまでの海外、国内旅行のたくさんの実績がしのばれます。 旅行企画部の皆さんお疲れさまでした。 たくさんの思い出をありがとうございました。	